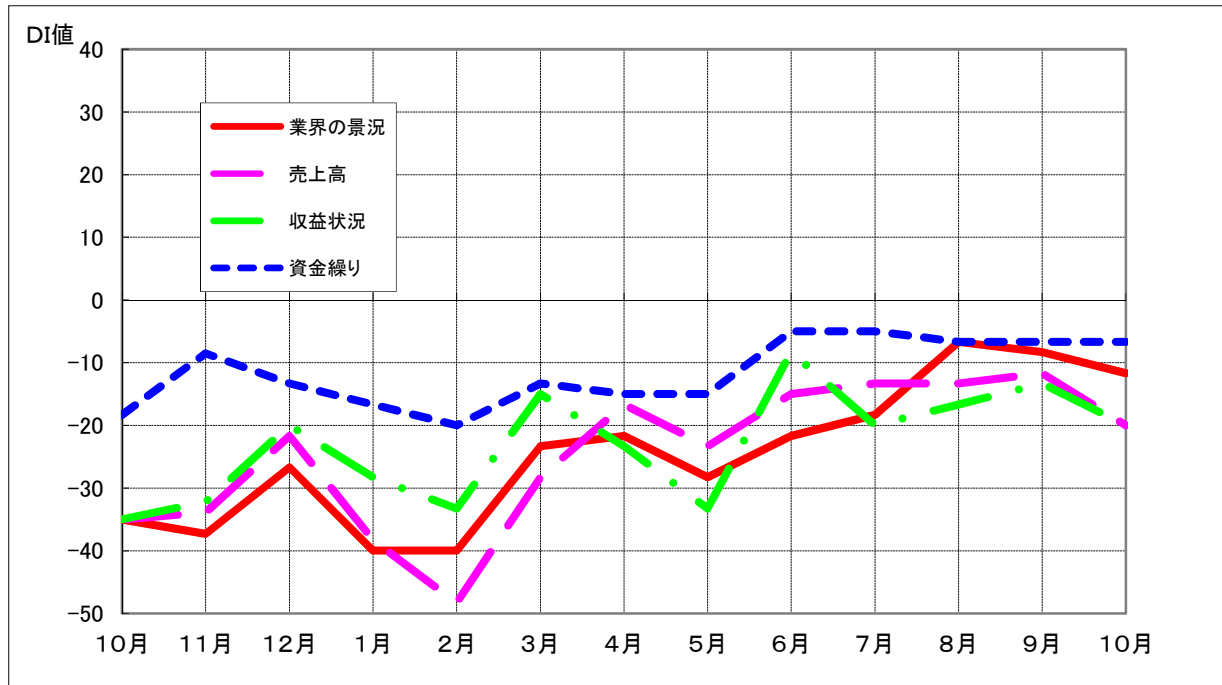


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成28年10月～平成29年10月

単位:ポイント



	H28			H29									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
業界の景況	-35.0	-37.3	-26.7	-40.0	-40.0	-23.3	-21.7	-28.3	-21.7	-18.3	-6.7	-8.3	-11.7
売上高	-35.0	-33.9	-21.7	-38.3	-48.3	-28.3	-16.7	-23.3	-15.0	-13.3	-13.3	-11.7	-20.0
収益状況	-35.0	-32.2	-20.0	-28.3	-33.3	-15.0	-23.3	-33.3	-8.3	-20.0	-16.7	-13.3	-20.0
資金繰り	-18.3	-8.5	-13.3	-16.7	-20.0	-13.3	-15.0	-15.0	-5.0	-5.0	-6.7	-6.7	-6.7

10月のDI値は前月と比べ、1項目不変、3項目悪化であった。「業界の景況」DI値は3.4ポイント、「売上高」DI値は8.3ポイント、「収益業況」DI値は6.7ポイント悪化、「資金繰り」DI値は不変。前年同月比でみると全項目改善し、「業界の景況」DI値は23.3ポイント、「売上高」DI値は15ポイント、「資金繰り」DI値は11.6ポイント、「収益状況」DI値は15ポイントそれぞれ改善した。連絡員からは製造業の一部業種では受注の回復等の報告もあったが、全体として10月は厳しいとの報告が多かった。

組合の特記事項からは、製造業においては一般機器製造業では売上げ、受注の拡大が報告され、そのほかの一部業種でも受注量の拡大との声も寄せられているが、食品製造業や繊維・同製品製造業では人材の確保が課題となっている。非製造業では袋セメント卸売業、広告業などでは受注の上向き傾向にあるが、全体としては厳しい声が多く寄せられた。製造業と同様に専門料理店、左官工事業でも人材の確保が課題となっている。